

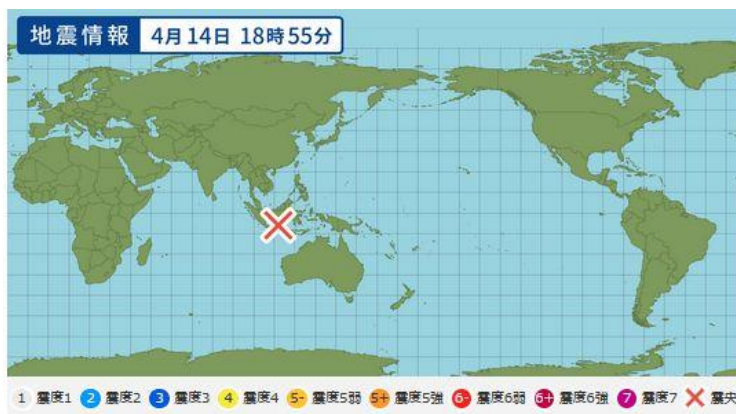
先日タイ、バンコック近くに新しく設置した観測点に異常なデータが出ていたため、4月12日に配信した逆ラジオ通信 No.14W-230412には、“タイ（バンコック）は2万から5万ほどの散発的なデータが増減していて、途中で15万前後の1本立ちが4本出ています。また4/3ごろから緑色の塊状データも見えてきていて、少し減衰傾向があります。このあとさらにデータが減衰してきた場合、周囲の地震や火山噴火など、なんらかの現象と関連を考えます”と載せました。

その後4月14日にインドネシア付近M7.0の大地震が発生しました。この地震は震源の深さがD=590kmと大変深く、そのため地下の断層などを使って遠方にも前兆データが出ていた可能性があります。

またこの大地震発生のおよそ10日前から、震源近くのバリ島で、クジラが1週間のうちに18頭も海岸に打ち上げられる、という宏观現象がニュースになっていました。これは2011年3月11日の東日本大震災の約1週間前にも同様にクジラが多数、浜に打ち上げられる、という現象があり、ほかにも多々報告されていますが大地震前に出る大きな電磁波が動物の異常行動を引き起こした前兆現象と思われます。

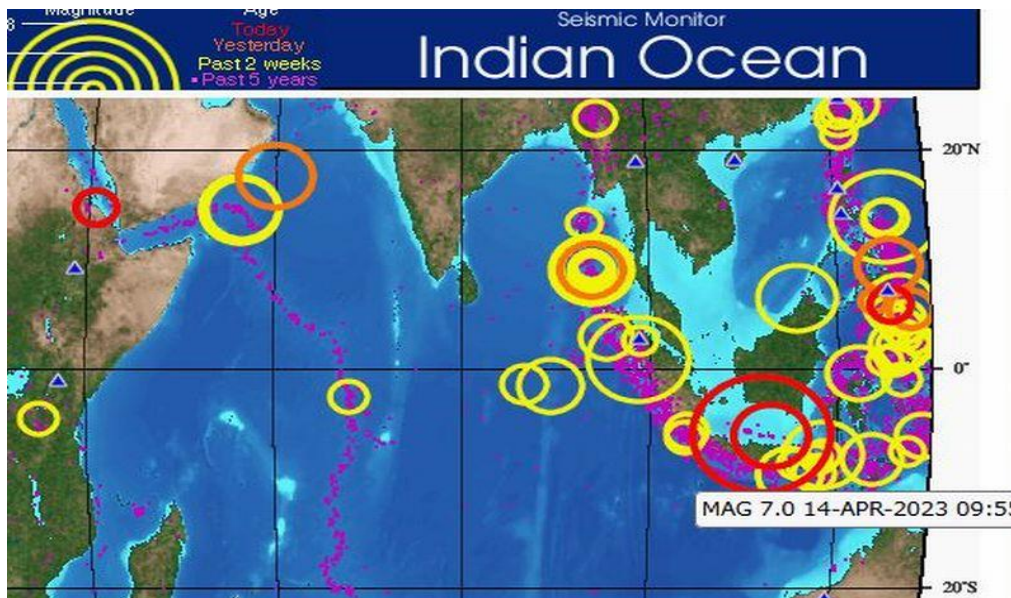
今回、タイ、バンコックの観測点から震源のインドネシア付近までは2000km以上は離れておりいくらM7の規模であっても観測点の距離が遠いようにも思われますが、しかし過去にもM6以上の大地震の場合は、なぜか遠方のデータが取れたと思われるような事例がいくつかありました。今回も一応、関連があった可能性があるとして関連のデータを参考までに載せます。

230414 インドネシア付近M7.0 (D590 km)

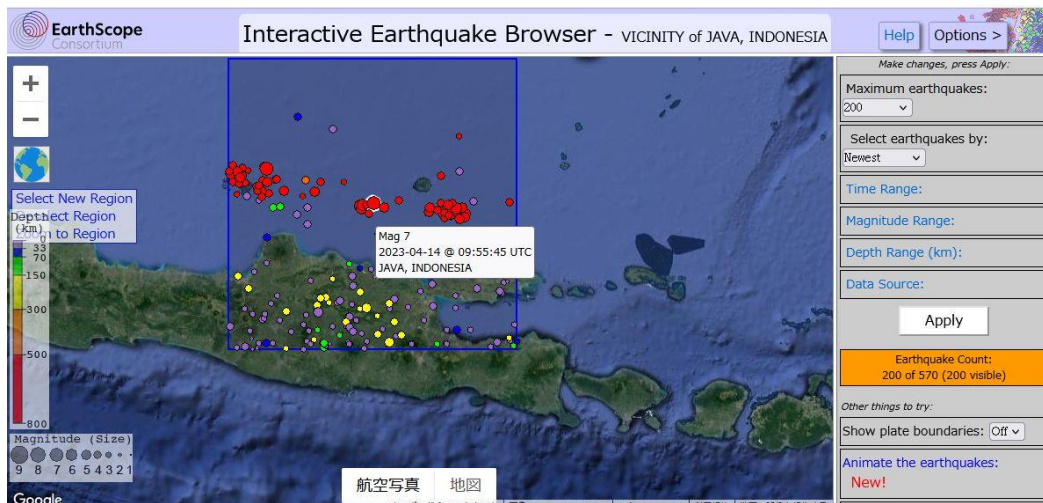


発生時刻	2023年4月14日 18時55分ごろ
震源地	インドネシア付近 (インドネシア、ジャバ)
最大震度	---
マグニチュード	7.0
深さ	590km
緯度/経度	南緯6.0度/東経112.0度
情報	この地震による津波の心配はありません。

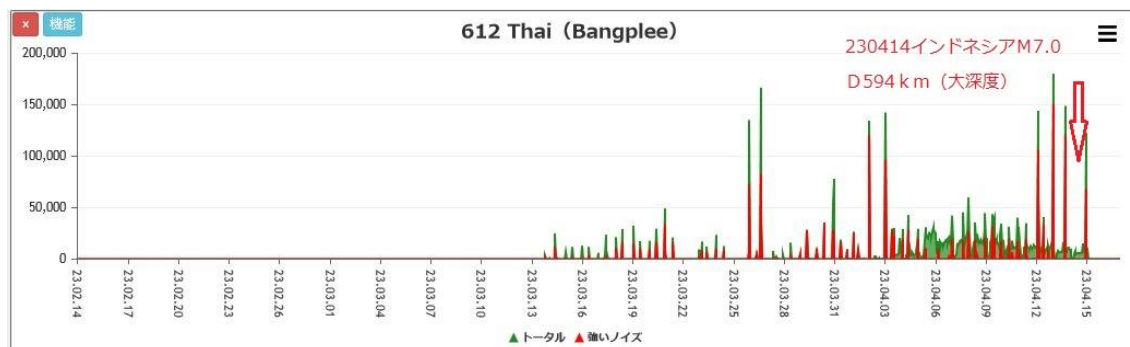
230414 インドネシア付近M7.0 (D590 k m)



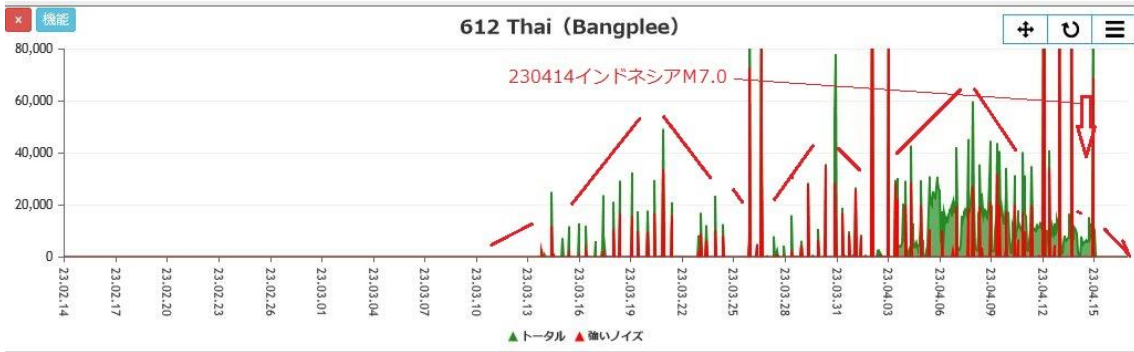
230414 インドネシア付近M7.0 (D590 k m) の震源と余震の図



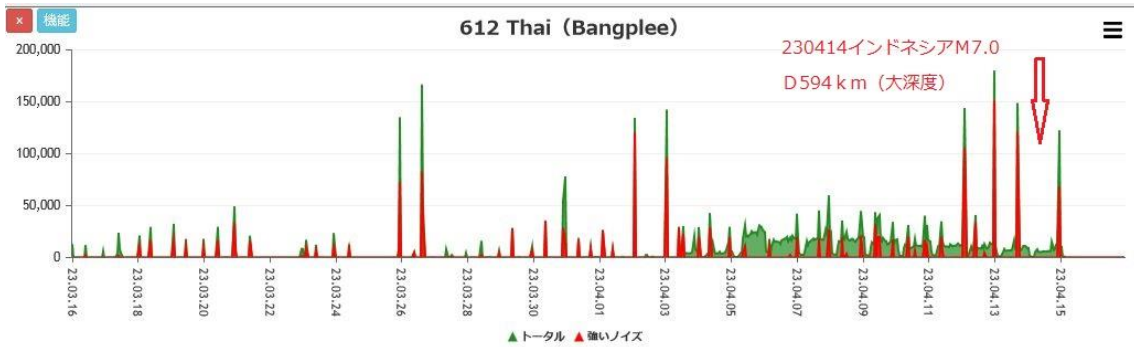
タイ 60 日間データ



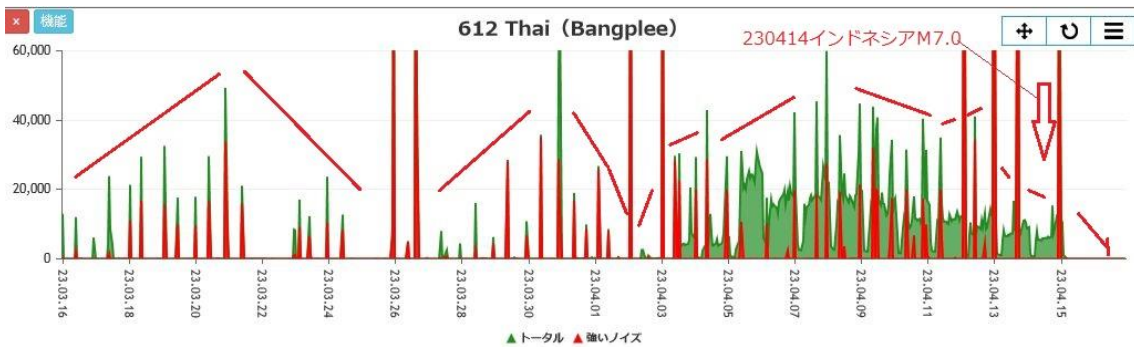
タイ 60 日間データ (拡大)



タイ 30 日間データ



タイ 30 日間データ (拡大)



クジラが1週間で18頭も海岸に打ち上げられたバリ島とM7.0の震源の位置関係



宏観現象 バリ島で、クジラが1週間のうちに18頭も海岸に打ち上げられる

バリ島でクジラの打ち上げ相次ぎ今週18頭「海で何か異常が？」

4/7(金) 18:47 配信



4



テレ朝 news



"バリ島でクジラの打ち上げ相次ぎ今週18頭「海で何か異常が？」"

インドネシアのバリ島では今週だけで18頭ものクジラが打ち上げられています。

ビーチを訪れた観光客らの視線の先にあるのは、巨大なマッコウクジラの死骸です。

ロイター通信などによりますと、5日に打ち上げられたこのクジラは前日にもここから30キロメートルほど離れた浜辺に生きている状態で打ち上げられ、一度は当局が救出していました。

バリ島では今週だけで18頭のクジラが打ち上げられていて、3頭が死んでいます。

地元当局の担当者は「クジラなどの打ち上げはこの地域では去年1年間は10頭ほどしかなく、海で何か異常が起きているのでは」と話しています。

地元の獣医によりますと、このクジラは病気にかかっていた可能性が高いということで

海岸に打ち上げられた巨大な「クジラ」 島では1週間で18頭も…インドネシア・バリ島

4/10(月) 18:31 配信



1



日テレNEWS



日テレNEWS

インドネシア・バリ島で6日、波打ち際に巨大なクジラが横たわる様子がカメラに撮影されていました。人々はクジラに向かって祈りをささげ、花や果物などを手向けました。こ

震源とタイ観測点の距離 01



震源とタイ観測点の距離 02

